



2017年12月28日

リスクモンスター株式会社

第6回「お子さん／お孫さんに勤めてほしい企業」調査 親や祖父母は子供や孫の職業に自身の夢や憧れを投影

与信管理ASPクラウドサービスを提供するリスクモンスター株式会社(本社:東京都中央区、代表取締役社長:藤本太一、以下リスモン)は、第6回「お子さん／お孫さんに勤めてほしい企業」調査結果を発表いたしました。

【調査結果】

① ランキングトップ5に変化なく根強い人気

「お子さん／お孫さんに勤めてほしい企業」のランキング1位は「国家公務員」(回答率 20.3%)となりました。次いで2位「地方公務員」(同 15.8%)、3位「トヨタ自動車」(同 9.5%)となり、以下4位「全日本空輸(ANA)」(同 7.6%)、5位「日本航空(JAL)」(同 5.5%)、6位「NTTドコモ」、「三菱商事」(同 4.3%)、8位「花王」、「資生堂」(同 3.9%)、10位「東日本旅客鉄道(JR 東日本)」(同 3.8%)と続きました。(図表A)

業種としては製造業が7社(トヨタ自動車、花王、資生堂、サントリー、タニタ、本田技研工業(ホンダ)、味の素)と最も多く、その他交通インフラ系4社(全日本空輸(ANA)、日本航空(JAL)、東日本旅客鉄道(JR 東日本)、東海旅客鉄道(JR東海))、総合商社3社(三菱商事、伊藤忠商事、三井物産)と続きました。

前回(第5回)の結果と比較したところ、トップ5の順位に変動はなく「国家公務員」が引き続き1位となりました。公務員を除く結果では1位「トヨタ自動車」、2位「全日本空輸(ANA)」、3位「日本航空(JAL)」に変動はなく、特に「トヨタ自動車」は第2回調査から5回連続で1位、「全日本空輸(ANA)」は過去6回の調査で全て2位以内となっているなど、過去の調査からトップランクを維持しており不動の人気であることがうかがえます。

一方で、「NTTドコモ」(前回 23位→6位)、「東日本旅客鉄道(JR 東日本)」(前回 22位→10位)、「伊藤忠商事」(前回 26位→17位)、「三井物産」(前回 29位→17位)は大幅にランクアップし、特に商社のランクアップが目立ちました。(図表A)

また、前回上位 20 位以内であった「パナソニック」(前回6位→22位)、「楽天」(前回9位→48位)、「三井住友銀行」(前回 11 位→32 位)が大幅にランクダウンする結果となりました。(図表A)

なお、トップ 100 については図表Bの通りです。

② 前回から引き続き世代を問わず不動の人気を誇る「トヨタ」と「ANA」

お子さんに勤めてほしい企業について集計したところ、1位は「国家公務員」(回答率 18.0%)となりました。次いで2位「地方公務員」(同 16.3%)、3位「トヨタ自動車」(同 10.3%)、4位「全日本空輸(ANA)」(同 7.8%)、5位「日本航空(JAL)」(同 4.8%)、6位「資生堂」、「東日本旅客鉄道(JR東日本)」、「グーグル(Google)」、「アップル(Apple)」、「タカラトミー」(同 3.3%)と続きました。(図表C)

お孫さんに勤めてほしい企業についての集計についても、1位「国家公務員」(回答率 22.5%)、2位「地方公務員」(同 15.3%)、3位「トヨタ自動車」(同 8.8%)、4位「全日本空輸(ANA)」(同 7.5%)、5位「日本航空(JAL)」(同 6.3%)となりました。以下6位「三菱商事」、「花王」(同 5.8%)、8位「NTTドコモ」(同 5.5%)と続きました。(図表D)

お子さん、お孫さんに勤めてほしい企業において、トップ5(国家公務員、地方公務員、トヨタ自動車、全日本空輸(ANA)、日本航空(JAL))の順位は同順となり世代を問わず人気であることがうかがえます。

アンケート対象が父母世代となる“お子さんに勤めてほしい企業”においては、前回調査に引き続き、「グーグル(Google)」、「アップル(Apple)」、「アマゾン(Amazon)」など、成長性が高い企業が上位にランクインしている他、「三菱東京UFJ銀行」、「日本電信電話(NTT)」、「東京ガス」、「みずほ銀行」など、銀行やインフラ系企業もランキングを上げています。

アンケート対象が祖父母世代となる“お孫さんに勤めてほしい企業”では、「花王」、「サントリー」、「味の素」、「カゴメ」など日常生活に身近な企業が名を連ねていました。

父母・祖父母が自身の子供・孫に勤めてほしい企業は、トップ20中、半数以上の12社が重複しており、安定イメージの高い公務員、製造業、交通インフラ系の企業において、両世代から支持を集めていることがわかる結果となりました。(図表C・D)

③ 世代間で重視するイメージに価値観の違いも表面化

「安定している」、「社員を大切にする」、「福利厚生が充実」、「給料がよい」、「将来性がある」が上位となりました。トップ5の項目は両世代から高い支持を得ており「安定性」、「勤務環境」、「給与」に関わるイメージが重視される結果となりました。

また、父母は祖父母に比べ「土日が休み」、「休暇制度が充実」、「ボーナスがよい」など収入や働き方に関わる面を重視する傾向がみられる一方、祖父母においては父母に比べ「社会的責任を果たしている」、「世界的に活動している」、「経営者が優れている」等を重視するなど世代により子や孫に勤めてほしい企業の価値観に違いもうかがえる結果となりました。(図表E)

〔総評〕 ー自身の夢や憧れを投影しつつ子や孫の「安定した生活」を願う

お子さん、お孫さんに勤めてほしい先として前回調査に引き続き公務員が1位、2位を占める結果となり、公務員を除いたトップ3も順位に変化はありませんでした。今回の調査でランキング上位となったのは「安定職」の代名詞である公務員の他、そのほとんどが業歴 60 年を超える大手優良企業であり、それは祖父母世代から存在し、また長期間にわたり安定して事業を継続してきた企業です。(図表F)

第5回までの調査でも「安定性」が重視されてきたことを考慮すると、父母・祖父母からみた子・孫の勤務先に「安定性」は必須であると考えられていることがうかがえます。

また、2017 年3月に就職活動生向けに実施した「第3回就職したい企業・業種ランキング」と比較すると双方のランキングトップ 20 のうち8社が重複しています。公務員や鉄道会社など、安定イメージの高い職業において重複がみられるため、「父母・祖父母」と「子・孫」の双方において、就職先に「安定性」を求める傾向は高いといえますが、その一方で「父母・祖父母」が求める就職先には世界規模の自動車メーカーや総合商社など世界的な企業や世界での活躍がイメージできる企業も上位にランクインしており、安定企業であることの他に企業で働くことに対し夢を抱いている様子もうかがえます。(図表G)

さらに、お子さん／お孫さんに勤めてほしい企業において稼いでほしいと考える最低年収は「年収は気にしない」(回答率 21.3%)、「500 万円以上」(回答率 19.8%)、「400 万円以上」(回答率 14.4%)が上位となっており、「年収は気にしない」を除くと子・孫別、男子・女子別にみても「年収 500 万円以上」の回答が最も多い結果となりました。親や祖父母は子供や孫の職業に自身の夢や憧れを投影しながらも、堅実に平均年収以上は稼ぎ安定した生活を実現できる企業に勤めてほしいと願っている様子がうかがえます。(図表H)

企業が優秀な人材を獲得するためには、今回のアンケートにおいて上位にランクインした企業のように、就職する本人だけではなく、父母・祖父母など幅広い世代に優良な就職先であると認められることも重要であることが見て取れます。大企業の不祥事に関するニュースが目を引く昨今の情勢において、優秀な人材から選ばれる企業になるためには、規模や業歴、知名度による安定性・堅実性のイメージに頼るのではなく、従業員が安心して働ける環境をつくり、真摯に社会的責任を果たすことで多様な世代から支持されることが必要ではないでしょうか。

※ 本編はダイジェスト版です。詳細な内容は、以下掲載サイトよりご覧いただけます。

<http://www.riskmonster.co.jp/rm-research/>

[実施概要]

- ・調査名称 : 第6回「お子さん／お孫さんに勤めてほしい企業」調査
- ・調査方法 : インターネット調査
- ・調査エリア : 全国
- ・期間 : 2017年8月28日(月)～8月30日(水)
- ・調査対象者 : 未成年の子(男)をもつ20～69歳の男女個人 200人
未成年の子(女)をもつ20～69歳の男女個人 200人
未成年の孫(男)をもつ20～69歳の男女個人 200人
未成年の孫(女)をもつ20～69歳の男女個人 200人
- ・調査対象企業と選定方法 : 各業界の大手企業・組織 200社を抽出
- ・有効回収数 : 800サンプル

■リスモン調べとは

リスモンが独自に調査するレポートのことです。これまでリスモンでは企業活動関連の調査として他にも「100年後も生き残ると思う日本企業調査」「環境への配慮が感じられる企業調査」や「この企業に勤める人と結婚したいアンケート調査」などを発表しております。

今後「企業活動」に関するさまざまな切り口の調査を実施することで、企業格付の更新に役立てていくとともに、情報発信を行うことで新しい調査ターゲットの創出、新サービスの開発などに取り組んでまいります。

掲載サイトはこちら <http://www.riskmonster.co.jp/rm-research/>

■リスモンの概要(東京証券取引所第二部上場 証券コード:3768)

2000年9月設立。同年12月よりインターネットを活用した与信管理業務のアウトソーシングサービス、ASPサービス事業を開始しました。以来サービス分野を拡大し、現在は与信管理サービス、ビジネスポータルサイト(グループウェアサービス等)およびBPOサービスの3つを中核事業と位置づけ、事業展開しております。

リスモングループ法人会員数は、2017年9月末時点で10,920(内、与信管理サービス等5,683、ビジネスポータルサイト等3,033、その他2,204)となっております。<http://www.riskmonster.co.jp/>

<本件に関するお問合せ先>

リスクモンスター株式会社 カスタマーセンター 広報担当
〒103-0027 東京都中央区日本橋2-16-5 RMGビル
TEL:03-6214-0350 e-mail:press@riskmonster.co.jp

図表A 第6回「お子さん／お孫さんに勤めてほしい企業」アンケート／ランキングベスト 20

順位	前回 順位	変動	企業名	都道府県	業種	回答率
1	1	→(0)	国家公務員	-	公務	20.3%
2	2	→(0)	地方公務員	-	公務	15.8%
3	3	→(0)	トヨタ自動車	愛知県	自動車製造業	9.5%
4	4	→(0)	全日本空輸(ANA)	東京都	航空運輸業	7.6%
5	5	→(0)	日本航空(JAL)	東京都	航空運輸業	5.5%
6	23	↑(17)	NTTドコモ	東京都	通信業	4.3%
6	11	↑(5)	三菱商事	東京都	総合商社	4.3%
8	11	↑(3)	花王	東京都	石鹼・合成洗剤製造業	3.9%
8	7	↓(▲1)	資生堂	東京都	化粧品製造業	3.9%
10	22	↑(12)	東日本旅客鉄道(JR東日本)	東京都	鉄道業	3.8%
11	8	↓(▲3)	サントリー	大阪府	飲料品等製造業	3.5%
11	15	↑(4)	三菱東京UFJ銀行	東京都	銀行業	3.5%
13	9	↓(▲4)	グーグル(Google)	東京都	インターネット附随サービス業	2.9%
14	11	↓(▲3)	タニタ	東京都	業務用機械器具製造業	2.8%
14	15	↑(1)	東海旅客鉄道(JR東海)	愛知県	鉄道業	2.8%
14	15	↑(1)	本田技研工業(ホンダ)	東京都	自動車製造業	2.8%
17	23	↑(6)	味の素	東京都	食品製造業	2.6%
17	26	↑(9)	伊藤忠商事	東京都	総合商社	2.6%
17	19	↑(2)	日本放送協会(NHK)	東京都	放送業	2.6%
17	29	↑(12)	三井物産	東京都	総合商社	2.6%

RISMON GROUP NEW INFORMATION




●リスモングループ NEW インフォメーション●

図表B 第6回「お子さん／お孫さんに勤めてほしい企業」／ランキングベスト100

(n=800／複数回答)

順位	企業名	回答率	順位	企業名	回答率
1	国家公務員	20.3%	48	三菱UFJ信託銀行	1.3%
2	地方公務員	15.8%	48	ヤクルト	1.3%
3	トヨタ自動車	9.5%	48	楽天	1.3%
4	全日本空輸(ANA)	7.6%	54	大塚製薬	1.1%
5	日本航空(JAL)	5.5%	54	オリエンタルランド	1.1%
6	NTTドコモ	4.3%	54	キーエンス	1.1%
6	三菱商事	4.3%	54	住友商事	1.1%
8	花王	3.9%	54	東京海上日動火災保険(東京海上日動)	1.1%
8	資生堂	3.9%	54	TOTO	1.1%
10	東日本旅客鉄道(JR東日本)	3.8%	54	日清食品	1.1%
11	サントリー	3.5%	54	博報堂	1.1%
11	三菱東京UFJ銀行	3.5%	54	富士通	1.1%
13	グーグル(Google)	2.9%	54	三菱重工	1.1%
14	タニタ	2.8%	64	旭化成	1.0%
14	東海旅客鉄道(JR東海)	2.8%	64	クックパッド	1.0%
14	本田技研工業(ホンダ)	2.8%	64	TBS	1.0%
17	味の素	2.6%	64	デンソー	1.0%
17	伊藤忠商事	2.6%	64	日本IBM	1.0%
17	日本放送協会(NHK)	2.6%	64	日本たばこ産業(JT)	1.0%
17	三井物産	2.6%	70	アシックス	0.9%
21	富士フイルム	2.5%	70	イオン	0.9%
22	アップル(Apple)	2.3%	70	伊藤園	0.9%
22	NTTデータ	2.3%	70	カルビー	0.9%
22	日本電信電話(NTT)	2.3%	70	川崎重工業	0.9%
22	パナソニック	2.3%	70	キッコーマン	0.9%
26	丸紅	2.1%	70	積水ハウス	0.9%
27	アマゾン	2.0%	70	セコム	0.9%
27	武田薬品工業	2.0%	70	フジテレビジョン	0.9%
27	東京ガス	2.0%	70	未来工業	0.9%
27	日本赤十字社	2.0%	70	明治	0.9%
27	日本テレビ	2.0%	70	ヤフー	0.9%
32	タカラトミー	1.9%	82	朝日新聞社	0.8%
32	日立製作所	1.9%	82	アステラス製薬	0.8%
32	みずほ銀行	1.9%	82	カネボウ化粧品	0.8%
32	三井住友銀行	1.9%	82	関西電力	0.8%
36	カゴメ	1.8%	82	キヤノン	0.8%
36	日産自動車	1.8%	82	京セラ	0.8%
38	サンリオ	1.6%	82	JXエネルギー(ENEOS)	0.8%
38	ソフトバンク	1.6%	82	ジェイティービー(JTB)	0.8%
40	ソニー	1.5%	82	全国農業協同組合連合会(JA全農)	0.8%
40	任天堂	1.5%	82	東レ	0.8%
40	ワコール	1.5%	82	野村證券	0.8%
43	アサヒビール	1.4%	82	ベネッセコーポレーション	0.8%
43	麒麟ビール	1.4%	94	アイシン精機	0.6%
43	中部電力	1.4%	94	キューピー	0.6%
43	日本マイクロソフト	1.4%	94	講談社	0.6%
43	ヤマハ	1.4%	94	小松製作所(コマツ)	0.6%
48	帝国ホテル	1.3%	94	新日鉄住金	0.6%
48	西日本旅客鉄道(JR西日本)	1.3%	94	ソニー・ミュージックエンタテインメント	0.6%
48	ブリヂストン	1.3%	94	損保ジャパン日本興亜	0.6%

図表C 第6回「お子さん／お孫さんに勤めてほしい企業」／ お子さんに勤めてほしい企業上位

(n=400／複数回答)

順位	前回順位	変動	企業名	業種	回答率
1	1	→(0)	国家公務員	公務	18.0%
2	2	→(0)	地方公務員	公務	16.3%
3	3	→(0)	トヨタ自動車	自動車製造業	10.3%
4	4	→(0)	全日本空輸(ANA)	航空運輸業	7.8%
5	8	↑(3)	日本航空(JAL)	航空運輸業	4.8%
6	5	↓(▲1)	資生堂	化粧品製造業	3.3%
6	11	↑(5)	東日本旅客鉄道(JR東日本)	鉄道業	3.3%
6	5	↓(▲1)	グーグル(Google)	インターネット附随サービス業	3.3%
6	17	↑(11)	アップル(Apple)	電気機械器具製造業	3.3%
6	28	↑(22)	タカラトミー	娯楽用具・がん具製造業	3.3%
11	20	↑(9)	NTTドコモ	通信業	3.0%
11	28	↑(17)	三菱東京UFJ銀行	銀行業	3.0%
11	20	↑(9)	伊藤忠商事	総合商社	3.0%
11	20	↑(9)	アマゾン(Amazon)	インターネット附随サービス業	3.0%
15	17	↑(2)	三菱商事	総合商社	2.8%
16	56	↑(40)	NTTデータ	情報サービス業	2.5%
16	47	↑(31)	日本電信電話(NTT)	通信業	2.5%
16	7	↓(▲9)	パナソニック	電気機器製造業	2.5%
19	47	↑(28)	サントリー	飲料品等製造業	2.3%
19	13	↓(▲6)	東海旅客鉄道(JR東海)	鉄道業	2.3%
19	89	↑(70)	東京ガス	ガス業	2.3%
19	31	↑(12)	日本赤十字社	医療業	2.3%
19	47	↑(28)	日本テレビ	放送業	2.3%
19	31	↑(12)	みずほ銀行	銀行業	2.3%
19	13	↓(▲6)	日産自動車	自動車製造業	2.3%

図表D 第6回「お子さん／お孫さんに勤めてほしい企業」／お孫さんに勤めてほしい企業上位

(n=400／複数回答)

順位	前回順位	変動	企業名	業種	回答率
1	1	↑(0)	国家公務員	公務	22.5%
2	2	↑(0)	地方公務員	公務	15.3%
3	3	↑(0)	トヨタ自動車	自動車製造業	8.8%
4	4	↑(0)	全日本空輸(ANA)	航空運輸業	7.5%
5	4	↓(▲1)	日本航空(JAL)	航空運輸業	6.3%
6	12	↑(6)	三菱商事	総合商社	5.8%
6	14	↑(8)	花王	石鹼・合成洗剤製造業	5.8%
8	25	↑(17)	NTTドコモ	通信業	5.5%
9	6	↓(▲3)	サントリー	飲料品等製造業	4.8%
10	17	↑(7)	資生堂	化粧品製造業	4.5%
11	30	↑(19)	東日本旅客鉄道(JR東日本)	鉄道業	4.3%
12	7	↓(▲5)	三菱東京UFJ銀行	銀行業	4.0%
13	14	↑(1)	味の素	食品製造業	3.8%
13	20	↑(7)	富士フイルム	化学工業	3.8%
15	14	↓(▲1)	タニタ	業務用機械器具製造業	3.5%
15	25	↑(10)	本田技研工業(ホンダ)	自動車製造業	3.5%
15	12	↓(▲3)	日本放送協会(NHK)	放送業	3.5%
15	20	↑(5)	三井物産	総合商社	3.5%
19	17	↓(▲2)	東海旅客鉄道(JR東海)	鉄道業	3.3%
20	33	↑(13)	カゴメ	飲料品等製造業	2.8%

図表E 第6回「お子さん／お孫さんに勤めてほしい企業」／重視するイメージ

(n=800／複数回答)

順位	前回順位	変動	企業イメージ	全体	子	孫
1	1	→(0)	安定している	44.9%	43.5%	46.3%
2	2	→(0)	社員を大切にする	31.4%	31.8%	31.0%
3	3	→(0)	福利厚生が充実	31.0%	28.0%	34.0%
4	5	↑(1)	給料がよい	28.8%	33.3%	24.3%
5	4	↓(▲1)	将来性がある	28.5%	27.3%	29.8%
6	6	→(0)	堅実的	20.8%	18.5%	23.0%
7	7	→(0)	社会的責任を果たしている	19.9%	12.8%	27.0%
8	9	↑(1)	土日が休み	18.3%	22.8%	13.8%
9	8	↓(▲1)	子育て支援が充実	16.5%	14.8%	18.3%
10	11	↑(1)	退職金や年金がよい	15.6%	14.8%	16.5%
11	10	↓(▲1)	休暇制度が充実	15.4%	18.0%	12.8%
12	14	↑(2)	世界的に活動している	11.4%	6.3%	16.5%
13	12	↓(▲1)	経営者が優れている	10.9%	6.3%	15.5%
14	16	↑(2)	ボーナスがよい	10.4%	14.3%	6.5%
15	13	↓(▲2)	優秀な人材が多い	9.3%	8.3%	10.3%
16	15	↓(▲1)	残業が少ない	9.1%	10.5%	7.8%
17	17	→(0)	企業規模が大きい	8.8%	7.0%	10.5%
18	20	↑(2)	国内転勤が少ない	6.9%	8.5%	5.3%
19	18	↓(▲1)	親しみがある	6.3%	4.5%	8.0%
20	21	↑(1)	有名である	4.8%	4.5%	5.0%
21	22	↑(1)	学歴のよい人材が多い	3.9%	4.0%	3.8%
22	22	→(0)	海外転勤が少ない	2.5%	3.5%	1.5%

※背景有は、上位3項目

図表F 第6回「お子さん／お孫さんに勤めてほしい企業」／創業年数

順位	企業名	業種	創業年	業歴
1	国家公務員	公務	-	-
2	地方公務員	公務	-	-
3	トヨタ自動車	自動車製造業	1933年	84年
4	全日本空輸(ANA)	航空運輸業	1952年	65年
5	日本航空(JAL)	航空運輸業	1949年	68年
6	NTTドコモ	通信業	1968年	49年
6	三菱商事	総合商社	1918年	99年
8	花王	石鹼・合成洗剤製造業	1887年	130年
8	資生堂	化粧品製造業	1872年	145年
10	東日本旅客鉄道(JR東日本)	鉄道業	1951年	66年
11	サントリー	飲料品等製造業	1899年	118年
11	三菱東京UFJ銀行	銀行業	1918年	99年
13	グーグル(Google)	情報サービス業	1998年	19年
14	タニタ	業務用機械器具製造業	1923年	94年
14	東海旅客鉄道(JR東海)	鉄道業	1949年	68年
14	本田技研工業(ホンダ)	自動車製造業	1946年	71年
17	味の素	食品製造業	1907年	110年
17	伊藤忠商事	総合商社	1858年	159年
17	日本放送協会(NHK)	放送業	1925年	92年
17	三井物産	総合商社	1876年	141年

図表G 第6回「お子さん／お孫さんに勤めてほしい企業」／第3回「就職したい企業・業種」ランキングとの比較

(n=800／複数回答)		(n=500／複数回答)	
子・孫に就職して欲しい企業		就職したい企業	
順位	就職先	順位	就職先
1	国家公務員	1	地方公務員
2	地方公務員	2	国家公務員
3	トヨタ自動車	3	ソニー
4	全日本空輸(ANA)	4	東日本旅客鉄道(JR東日本)
5	日本航空(JAL)	5	任天堂
6	NTTドコモ	5	東海旅客鉄道(JR東海)
6	三菱商事	5	西日本旅客鉄道(JR西日本)
8	花王	5	資生堂
8	資生堂	9	森永乳業
10	東日本旅客鉄道(JR東日本)	9	講談社
11	サントリー	11	明治
11	三菱東京UFJ銀行	11	グリコ
13	グーグル(Google)	11	花王
14	タニタ	11	日本航空(JAL)
14	東海旅客鉄道(JR東海)	11	アップル(Apple)
14	本田技研工業(ホンダ)	11	ソニー・ミュージックエンタテインメント
17	味の素	11	ジェイティービー(JTB)
17	伊藤忠商事	18	サントリー
17	日本放送協会(NHK)	18	三菱重工
17	三井物産	18	オリエンタルランド

※背景色有りは、共通している企業

図表H 第6回「お子さん／お孫さんに勤めてほしい企業」／稼いでほしいと考える最低年収

		(n=800／複数回答)				
NO.		全体	子	孫	男子	女子
1	300万円以上	6.1%	6.5%	5.8%	3.3%	9.0%
2	400万円以上	14.4%	15.0%	13.8%	10.5%	18.3%
3	500万円以上	19.8%	21.5%	18.0%	20.3%	19.3%
4	600万円以上	13.6%	14.8%	12.5%	15.5%	11.8%
5	800万円以上	10.8%	12.3%	9.3%	13.8%	7.8%
6	1000万円以上	10.1%	7.0%	13.3%	12.3%	8.0%
7	2000万円以上	4.0%	5.3%	2.8%	4.5%	3.5%
8	年収は気にしない	21.3%	17.8%	24.8%	20.0%	22.5%

※背景色有りは、上位3項目